

【 工 事 】

[標準様式例6-2]

(第3回(最終))契約変更の内容

契約変更年月日	令和 8年 5月 22日
契約業者名	株式会社新みらい
契約業者の住所	茨城県つくばみらい市絹の台二丁目2番地3
工事の名称	R6圏央道大生郷地区改良その7工事
工事場所	茨城県常総市大輪町地先
工事種別	一般土木工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	道路改良 1式 法面工 1式 橋梁付属物工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 応急処理工 1式
工期(自)	令和 6年 9月28日
工期(至)	令和 8年 5月29日
契約前の変更金額	¥337,370,000
変更金額	増 ¥42,130,000
変更後の契約金額	¥379,500,000
変更理由	1. 法面工 現地調査の結果、繊維ネットの設置を行わないこととしたため、植生工を数量精査(減)する。 2. 橋梁付属物工 関係機関との協議の結果、本工事区間内において下部工検査路の設置が必要となったため、検査路工を追加する。 3. 構造物撤去工 現地調査の結果、路床盛土工の施工に伴い、供用済み車線側の防草シート及び飛散防止ネットの撤去が必要となったため、防草シート撤去工及び飛散防止ネット撤去工を追加する。 4. 仮設工 1) 現地精査の結果、交通管理工を数量精査(減)する。 2) 監督職員との協議の結果、本工事で使用する工事用道路について、前工事仮設材を引き継いだため、工事用道路工を追加する。 3) 関係機関との協議の結果、仮側溝の代わりに枕土のうを設置することとなったため、仮水路工を追加する。 5. 応急処理工 関係機関との協議の結果、本工事近傍の大生郷新田橋の補修が必要となったことから、応急処理作業工を数量精査(増)する。 6. 共通仮設費 1) 地元要望により、一部仮設材の撤去が必要となったことから、仮設材運搬費を追加する。

2) 現地精査の結果、進入口確保のため、前工事より借地をおこなっていた箇所を引継ぐこととなったため、借地料として役務費を追加する。

3) 本工事で指示している下記の調査費について精算変更する。

施工形態動向調査、諸経費動向調査、ICT活用効果等調査

4) 当初特記仕様書第36条「現場環境改善(快適トイレの設置)」に基づき、快適トイレを精算変更(増)する。

7. 現場管理費

本工事の路床盛土の範囲において、前工事で施工した路体盛土工にたわみが発生し、原因の調査・対策検討に時間を要することから、一部一時中止を行ったため、工期延長等に伴う現場維持費を追加する。

8. 業務委託料

現地調査の結果、本工事で施工する構造物について、既設構造物との擦り付けを検討するために設計が必要となり、修正設計の費用として業務委託料を追加する。

9. 工期

工期は元契約のとおりとする。